

～9月議会定例会冒頭挨拶～（平成30年9月3日）

平成30年第4回大町町議会定例会を召集しましたところ、議員の皆様には、残暑厳しき折、何かとご多用の中ご参集賜り、厚くお礼を申し上げます。

先日は、暑い中、そして、公私ご多忙の中、大町町消防団夏季訓練に、団員の激励のため、ご出席いただきましたこと、この場を借りてお礼を申し上げます。

団員におかれましても、町民の生命財産を守るという使命と崇高な消防精神の下、汗まみれになりながら、懸命に訓練に励まれておりましたが、議員の皆様方の激励が良い力水になったことと察するところでございます。

また、今年は、数十年に1度と言われる異常な気象が続いており、7月初旬の豪雨や、梅雨明け以降の酷暑、また7月末の逆走台風在先々週のW台風。

とりわけ、7月5日からの30年7月豪雨では、広島県や岡山県を中心に西日本各地にも甚大な被害が発生し、尊い命が奪われました。そして、未だに日常を取り戻せない方々が大勢いらっしゃいます。犠牲になられた方々、被災された方々に心からのお悔やみと、お見舞いを申し上げる次第であります。

この豪雨では、梅雨前線が九州北部に停滞した影響で、特に県北部から東部地域に大雨がもたらされ、佐賀県に、初となる大雨特別警報が発表されました。

本町においては、最大限の警戒をしながらも、総雨量や時間雨量、その後の気象情報、町内巡回や六角川上流部での降雨状況など、総合的に判断をし、六角川上流での危険水位超えの可能性が出てきたことから、万が一に備えて、国道以南の地域に「避難勧告」を発令しましたが、幸い被害もなく、安堵したところでございます。

また、7月の梅雨明け以降、全国各地で災害級の酷暑が続いていることから、高齢者の熱中症予防対策と地域の絆づくりを兼ねたクールシェアの推進として、美郷、公民館の開放とともに、対応可能な公民分館に協力をお願いし、8月いっぱいクールシェアスポットとして取り組んでいただいたところでございます。

今後も引き続き、酷暑や台風が発生、大雨が、予想されます。あらゆる災害を想定し、被害を最小限にとどめるべく、万全な備えとともに、「安心、安全な町づくり」に努めていきたいと考えております。

(提案理由等、詳細につきましては、当HP町政欄議会会議録をご覧ください。)